

## ISO 規格発行の概要

### **ISO 3031:2021, Rolling bearings – Thrust needle roller and cage assemblies, thrust washers – Boundary dimensions, geometrical product specifications(GPS) and tolerance values**

(転がり軸受 – スラスト保持器付き針状ころ及びスラストワッシャー主要寸法, 製品の幾何特性仕様(GPS)及び公差値)

2021年8月付にて、ISO 3031(Rolling bearings – Thrust needle roller and cage assemblies, thrust washers – Boundary dimensions, geometrical product specifications(GPS) and tolerance values)第4版が発行されましたので、その概要を紹介いたします。

## 1. 経緯

本規格は1974年に初版が発行され、1979年に第2版が、2000年に第3版が発行されました。2015年の5月のISO/TC4 ロンドン会議にて、製品の幾何特性仕様(GPS)を採用しての改正を行うことが決議され、今回の第4版の発行に至っています。

対応するJIS規格はJIS B 1536-4(転がり軸受 – 針状ころ軸受の主要寸法及び公差 – 第4部: スラスト保持器付き針状ころ及びスラストワッシャーになります)。

## 2. 主な改正内容

- ・ 規格名称  
“Rolling bearings – Thrust needle roller and cage assemblies, thrust washers – Boundary dimensions and tolerances” から “Rolling bearings – Thrust needle roller and cage assemblies, thrust washers – Boundary dimensions, geometrical product specifications (GPS) and tolerance values” に変更しました。
- ・ 記号 (箇条 4)  
図と記号については、GPSを適用した表記に変更しました。
- ・ 寸法及び公差値 (箇条 5 及び 6)  
第4版では箇条5にスラスト保持器付き針状ころの寸法及び公差を、箇条6にスラストワッシャーの寸法及び公差を規定しました。
- ・ 附属書 A (参考)  
スラスト保持器付き針状ころ及びスラストワッシャーの周辺部品について、一般的な推奨事項を記載しました。
- ・ 附属書 B (参考)  
第3版の4.3及び5.3に記載していたスラスト保持器付き針状ころ及びスラストワッシャーについてゲージを用いた測定方法を、附属書Bに参考として記載しています。

以上